

森の川自然散歩

2019年9月号

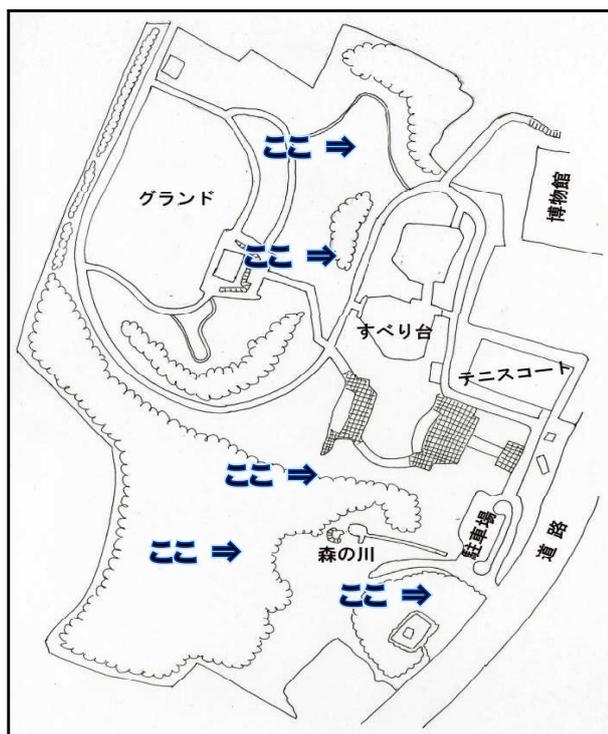


背中
の
白
線
三
本
が
キ
ョ
ウ
目
立
つ

上：センダングサの花でひなたぼっこをしているリュウキュウミスジ。

リュウキュウミスジ（メモ）▶▶▶

- 翅を広げると6センチくらいになる中型のチョウです。黒地に3本の白い横帯が目立ちます。
- 森川公園では普通に見るチョウで、5月くらいからは飛んでいます。主には日陰と日向の間くらいの場所で、明るいところと暗い所を行ったり来たりしています。
- 森の川の泉の周りや、ウガンヌカタの前の広場、ソテツ広場の周り、モクマオウのトンネル道などで見られます。動きが速いので、よく見ることが大切です。
- 食草はタイワンクズなどのマメ科の植物です。食草を見つけたら、葉っぱをよく観察してみると、幼虫や卵を見つけることができます。



森川公園で見つける不思議

緑の公園には、不思議がいっぱい見つかります。

(31) 駐車場で見つけたエビフライの謎



森川公園の駐車場で、何気なく地面を見ていたときです。おやっ！！と思う物を見つけました。それが左の写真です。見た目は、ちっちゃいエビフライにも見える謎の物体。皆さんは何だと思えますか？

実は、これは松ぼっくりの実です。といっても、本来の松ぼっくりではなくて、ネズミがかじった松ぼっくりです。ドブネズミかクマネズミ、おそらくはクマネズミが、リスのように松ぼっくりをかじって食べ、その後すてた物です。その見た目から、通称森や公園のエビフライといわれています。あまり姿は見かけませんが、森川公園にもネズミはいるのですね。

(上)：駐車場で見つけたリュウキュウマツの食べ残し。

森川公園9月の花ごよみ

～ ホウビカンジュ ～

- 沖縄島では、日当たりのよい開けた場所や、中南部の石灰岩地によく見られます。
- 森川公園の駐車場から、右手の遊歩道をのぼり、上の広場にかかる手前のカーブのあたりの石垣に多く生えています。
- 木の幹や岩の上によく生えています。茎は根のようになっているので、見た目は、直接木の幹や岩から葉が生えているように見えます。葉の長さは1～2mで、羽のような形をしています。



上:上の広場手前の石灰岩の大きな岩に生えているホウビカンジュ。

博物館で森川公園の見取り図をもらって、
自分が見つけた動物や植物をメモしていこう！

疑問や質問があったら、博物館の職員にいろいろ聞いてみてね。
宜野湾市立博物館 〒901-2224 宜野湾市真志喜 1-25-1
Tel:098-870-9317 Fax:098-870-9316

